

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月9日

上場会社名 株式会社 トラスト 上場取引所 東
コード番号 3347 URL https://www.trust-ltd.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 賢司
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 野木森 直樹 TEL 052-219-9058
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	9,344	4.3	609	△8.8	676	△23.6	279	△53.7
2023年3月期第1四半期	8,958	52.0	668	188.1	886	321.7	603	561.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 483百万円 (△46.1%) 2023年3月期第1四半期 897百万円 (490.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	10.81	—
2023年3月期第1四半期	23.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
2024年3月期第1四半期	41,193	13,624	21.5	341.97
2023年3月期	39,480	13,338	21.8	332.30

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 8,849百万円 2023年3月期 8,598百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	4.00	—	2.00	6.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	19,106	6.4	1,088	△27.8	1,013	△44.0	418	△59.5	16.15
通期	39,012	13.8	2,442	2.7	2,282	△7.5	873	△29.9	33.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	28,150,000株	2023年3月期	28,150,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,273,100株	2023年3月期	2,273,100株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	25,876,900株	2023年3月期1Q	25,876,900株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行されたことに起因し、企業や個人による経済活動が正常化することで継続的かつ緩やかに景気が回復しております。

一方でエネルギー価格や原材料価格の高騰が継続していることに加え、各国中央銀行の利上げにより円安が進むなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

国際社会においても、地政学的リスクによる原油価格の高騰や為替相場の動向だけでなく、経済産業省から貿易管理における輸出貿易管理令が示されるなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、中核事業であり海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、自動車の所有から利用の流れの中で安定的な成長を続けるレンタカー事業、さらに南アフリカ共和国において海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定的で収益力のある事業体の構築を目指しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高9,344百万円(前年同期比4.3%増)、営業利益609百万円(前年同期比8.8%減)、経常利益676百万円(前年同期比23.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益279百万円(前年同期比53.7%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 中古車輸出事業

中古車輸出業界においては、ロシア、アラブ首長国連邦、ニュージーランドといった主要輸出先の輸出量が、前年同期と比べ増加しており、全体の輸出量をけん引しております。

為替相場の急激な円安傾向が続いていることから輸出事業は活性化しており、経済制裁の影響が懸念されるロシア向けの動向に注視が必要なものの、当第1四半期連結累計期間における業界全体の輸出台数は40.5万台(前年同期比24.8%増)となりました。

このような状況のなか、BtoB販売の主要な輸出先であるアジア地域をはじめ一部輸出先国の外貨流出防止施策等の影響が続いており、当社グループの輸出台数は1,178台(前年同期比20.1%減)となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高2,576百万円(前年同期比21.0%減)、営業利益19百万円(前年同期比81.7%減)となりました。

② レンタカー事業

レンタカー業界においては、新型コロナウイルス感染症の分類変更による国内消費の回復に加え、インバウンド需要の復調により、市場規模は回復基調にあります。

このような状況のなか、当社グループは、当期において直営店の小牧店(愛知県)および、F C店の山口周南店(山口県)を新規出店し、直営店及びF C店の総店舗数は190店、総保有台数は25,891台(前年同期比20.8%増)(※うち、Jネットブランドのみの店舗数は126店、保有台数は17,436台(前年同期比16.0%増)となり、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高4,723百万円(前年同期比29.2%増)、営業利益537百万円(前年同期比6.4%増)となりました。

③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国においては、不安定となっている電力供給や、30%超で推移している公式失業率に加え、地政学リスクにおける政府対応に対する批判が噴出し、国民の不安が広がっているものの、新型コロナウイルス感染症の影響は払しょくされ、2023年1-6月期の新車販売台数は26.4万台(前年同期比4.2%増)となりました。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国でスズキディーラー5店舗を運営しております。

新車販売台数は合計888台(前年同期比14.6%増)、中古車販売台数は合計340台(前年同期比9.0%増)となり、前年同期と比べて販売台数は増加し、業績は好調を維持しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高2,121百万円(前年同期比2.3%増)、営業利益54百万円(前年同期比11.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5.7%増加し、20,087百万円となりました。これは売掛金が352百万円、リース債権及びリース投資資産が566百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.1%増加し、21,105百万円となりました。これはリース資産が417百万円増加したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.3%増加し、41,193百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.9%増加し、22,449百万円となりました。これは短期借入金が900百万円、リース債務が640百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて8.2%増加し、5,118百万円となりました。これはリース債務が371百万円増加したことなどによります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.1%増加し、13,624百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを通じたBtoC販売の拡充、継続的なBtoB販売先の新規開拓、部品販売の強化等により売上の拡大に努めてまいります。レンタカー事業につきましては、さらに既存出店エリア及び空白エリアへの新規出店や移転を推進し、より利便性の高い店舗網を構築してまいります。海外自動車ディーラー事業につきましては、既存店舗に加えて新規出店を検討することで売上拡大及び利益向上を図ってまいります。

なお、2023年5月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。今後何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	975,211	1,105,794
受取手形	36,199	47,796
売掛金	3,553,484	3,906,314
リース債権及びリース投資資産	9,384,446	9,951,393
商品及び製品	3,994,223	3,958,696
仕掛品	427	1,450
原材料及び貯蔵品	44,679	44,576
その他	1,211,562	1,262,962
貸倒引当金	△190,530	△191,349
流動資産合計	19,009,705	20,087,634
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	5,648,964	5,633,311
リース資産（純額）	7,252,548	7,669,846
土地	3,970,116	3,971,004
その他（純額）	2,469,990	2,718,358
有形固定資産合計	19,341,620	19,992,521
無形固定資産		
のれん	45,183	43,913
その他	103,762	102,137
無形固定資産合計	148,945	146,051
投資その他の資産		
その他	1,056,399	1,044,884
貸倒引当金	△76,269	△77,767
投資その他の資産合計	980,129	967,117
固定資産合計	20,470,696	21,105,690
資産合計	39,480,401	41,193,324
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	682,271	779,522
短期借入金	6,600,000	7,500,000
リース債務	11,620,065	12,260,956
未払法人税等	299,882	186,520
契約負債	455,688	436,192
賞与引当金	156,517	82,472
その他	1,594,968	1,204,057
流動負債合計	21,409,394	22,449,722
固定負債		
リース債務	4,538,269	4,910,045
役員退職慰労引当金	15,062	15,367
資産除去債務	80,224	82,597
その他	99,194	110,714
固定負債合計	4,732,750	5,118,724
負債合計	26,142,145	27,568,446

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	6,748,352	6,976,324
自己株式	△618,209	△618,209
株主資本合計	8,653,943	8,881,915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,901	6,730
為替換算調整勘定	△58,892	△39,486
その他の包括利益累計額合計	△54,991	△32,756
非支配株主持分	4,739,304	4,775,719
純資産合計	13,338,256	13,624,878
負債純資産合計	39,480,401	41,193,324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	8,958,158	9,344,440
売上原価	6,962,055	7,220,125
売上総利益	1,996,102	2,124,314
販売費及び一般管理費	1,327,130	1,514,419
営業利益	668,972	609,894
営業外収益		
受取利息	4,363	3,497
受取配当金	1,275	1,398
為替差益	239,495	96,313
その他	6,242	7,209
営業外収益合計	251,376	108,419
営業外費用		
支払利息	33,341	41,485
その他	702	44
営業外費用合計	34,043	41,530
経常利益	886,305	676,783
特別利益		
投資有価証券売却益	299,119	—
特別利益合計	299,119	—
特別損失		
固定資産除却損	9	45
特別損失合計	9	45
税金等調整前四半期純利益	1,185,414	676,738
法人税、住民税及び事業税	252,753	204,644
法人税等調整額	22,682	11,056
法人税等合計	275,435	215,701
四半期純利益	909,979	461,037
非支配株主に帰属する四半期純利益	306,130	181,310
親会社株主に帰属する四半期純利益	603,849	279,726

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	909,979	461,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,824	2,913
為替換算調整勘定	△930	19,406
その他の包括利益合計	△12,755	22,319
四半期包括利益	897,224	483,356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	591,156	301,961
非支配株主に係る四半期包括利益	306,067	181,395

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	3,249,027	3,634,567	2,074,563	8,958,158	—	8,958,158
セグメント間の 内部売上高又は振替高	11,247	22,275	—	33,522	△33,522	—
計	3,260,274	3,656,842	2,074,563	8,991,680	△33,522	8,958,158
セグメント利益	104,665	505,031	61,285	670,981	△2,009	668,972

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,009千円には、のれん償却額△1,563千円、棚卸資産の調整額△445千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,563,067	4,659,644	2,121,728	9,344,440	—	9,344,440
セグメント間の 内部売上高又は振替高	13,211	64,114	—	77,326	△77,326	—
計	2,576,278	4,723,759	2,121,728	9,421,766	△77,326	9,344,440
セグメント利益	19,126	537,597	54,397	611,122	△1,227	609,894

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,227千円には、のれん償却額△1,542千円、棚卸資産の調整額315千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。